

東京女子大学紀要

論 集

第30卷 (2号)

---

地転(動)説から宇宙無限論へ

——金錫文と洪大容の世界——

小 川 晴 久 [1]

カントの個体論序説

青 木 茂 [33]

光源氏論への一視点(1)

——家の遺志と王権と——

日 向 一 雅 [57]

土佐浄瑠璃の脚色法(1)

——曾我物における先行作との関係を中心にして——

鳥 居 フミ子 [71]

佐藤春夫の作家としての出発

——ポオの「庭園物語」をめぐって——

池 田 美紀子 [105]

新約神学と教義学

——H. Schlier と A. Schlatter の場合(2)——

川 村 輝 典 [143]

欧 文 要 約

[157]

---